

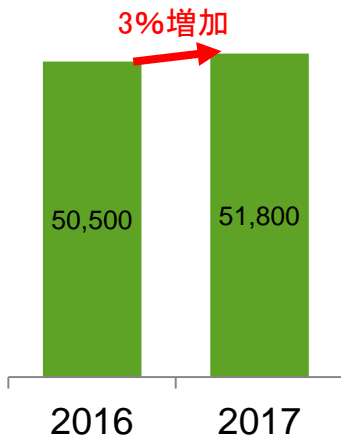
# 【別添3】東名阪道 暫定3車線運用開始後の交通状況(お盆期間速報)

○亀山JCT～四日市IC間において、昨年比で交通量は3%増加しましたが、渋滞回数は約5割、渋滞時間は約3割減少しました。  
 交通量 : 3%増加 ( 50,500台/日 ⇒ 51,800台/日 )  
 渋滞 : 渋滞回数が約5割減少( 60回 ⇒ 31回 )、渋滞時間が約3割減少( 216時間 ⇒ 145時間 )

## ■3車線(暫定)運用開始後の交通量・渋滞状況(お盆期間)

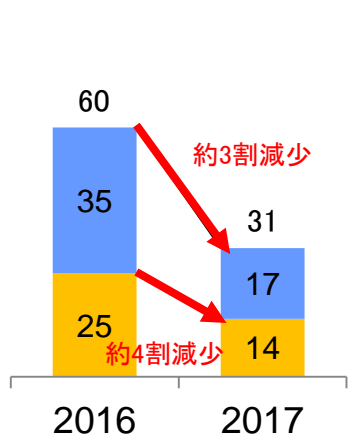
### 交通量

(台/日) (亀山JCT～四日市IC)



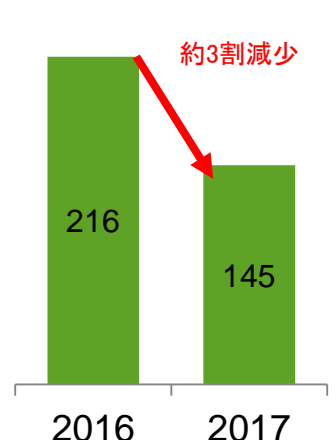
### 渋滞回数

(回) (亀山JCT～四日市IC)



### 延べ渋滞時間

(時間) (亀山JCT～四日市IC)



集計期間

2016: 2016.8.6(土)～2016.8.17(水)

2017: 2017.8.5(土)～2017.8.16(水)

■ 運用区間を除く区間 (Blue)  
 ■ 運用区間 (Yellow)

(注) 渋滞: 速度40km/h以下の状態が、1km以上かつ15分継続した状況

## ■3車線(暫定)運用の概要

対策内容	運用区間
3車線(暫定)運用	(上り線) 鈴鹿IC～四日市IC間の約8km

※3車線(暫定)運用とは

現在の道路幅を広げず、車線幅や路肩幅を狭めて、暫定的に2車線から3車線に変更し運用しているものです。

